

1年目の研修を終えて

幡多けんみん病院での研修が始まり早1年が経ってしまいました。初めは医学の知識・技術もさることながら社会人としてのマナー等基礎的な部分も不足していた私ではありましたが、諸先生方やコメディカルの方々にたくさんのご指導を頂きどうにか一年間を過ごすことができました。

この4月は初めての後輩である研修医一年目の方々と共に研修をさせて頂き、先輩方にして頂いたように指導ができればと思っておりましたが、むしろこちらが教えて頂くことも多く、気の引き締まる思いです。

当院での研修では一年目にカリキュラムの必須科目である内科系・外科・小児科・産婦人科・麻酔科・救急科を全て回るため、二年目の外部病院での研修を基礎的な知識や経験を踏まえた上で臨むことが可能です。私自身も5月より外部の病院で研修をさせて頂くこととなり、当院で学んだことを活かして研修を行っていくと考えております。

初期研修も折り返しとなりましたが、より一層積極的な姿勢で研修を続けて参りたいと思います。諸先生方やコメディカルの皆様、患者様からは変わらず指導頂ければ幸いです。

【初期臨床研修医 小島 瑞貴】

幡多けんみん病院で初期研修を開始させて頂き、約1年が経ちました。

初期研修が始まったばかりの頃は、医学的な知識が不十分なばかりではなく、病院内の構造やシステムなども何もわからず、右往左往するばかりの日々でした。しかし、上級医やコメディカルの方々に沢山助けをいただき、1年を経てまだおぼつかないながらそれなりに病院に馴染めてきたのかなと感じています。

この1年間、様々な診療科で研修する中で、上級医の指導の下多くの患者様の診療に参加させて頂きました。まだまだ半人前にも及ばないかもしれませんが、沢山の知識を教えていただいたり、手技を経験させていただ

たりと、とても実りある1年間でした。

この春からは後輩も入ってきて、これまで頼りっぱなしだった自分が少しは頼られる場面もあり、より一層責任感をもって研修にあたっていかねばと気を引き締めています。

けんみん病院での初期研修もあと1年を切ってしまいましたが、残りの時間を大切に、沢山のことを吸収して初期研修を終えられるように、また、けんみん病院のチームの一員として役割を果たせるようにこれからも尽力していきたいと思っております。まだまだ未熟な部分の多い私ですが、残り1年間もどうぞ宜しくお願い申し上げます。

【初期臨床研修医 筒井 大智】

幡多けんみん病院で研修させて頂いてから、早くも一年が経ちました。この一年は病院に慣れることから始まり、病棟業務、当直、手技など様々なことを経験させて頂きました。どれも先生やコメディカルの方々に直接ご指導を頂いたり、研修医同士で教え合ったりしながら、なんとか形になってきた様な気もしますが、まだまだ知識も技術も足りていないため、今後も積極的に研修を行なっていければと考えています。

今年度は県内の他施設でも研修をさせて頂く事が増えるため、当院にいない時間も多のですが、将来進む科をじっくり検討しつつ、今後必要となる知識と手技を身につけるために最大限努力していきたいと思っております。

残り一年となった研修医生活ですが、これからも変わらぬご指導頂ければ幸いです。

【初期臨床研修医 小路 梨華】



1年目の研修を終えて

幡多けんみん病院での臨床研修が始まってから、早くも1年以上が経ちました。

初めの頃は何をどのようにすればいいのか全く分からない状態で、毎日目の前のタスクをこなすことに精一杯であったことを今でも鮮明に覚えております。周りの先生方やコメディカルの方、そして患者さんに沢山迷惑をかけながら、様々な経験を繰り返し重ねていくことで、少しずつ病院業務にも慣れてきました。自分に足りない点を見つけては改善を繰り返す日々で、とても充実した毎日をごしております。

最近はこの病院で研修を行うことも多いですが、他の環境で研修を行うたびに、けんみん病院はとても研修しやすい環境であると実感しております。元々私が、けんみん病院を志望した理由の一つに、とにかく診療科間の垣根が低いことが挙げられます。大学から派遣されて来られる若手の先生も多く、どの診療科の先生にも相談しやすい環境であることが、けんみん病院で研修を行う強みの一つです。その他にも研修しやすい環境が揃っておりますので、研修先を悩まれている方がいらっしゃいましたら、是非一度病院見学に来ていただければと思います。また、4月からは5人の研修医が新たに入ってきてくれて、一層身の引き締まる思いです。私が1年目だった時には2年目の先生方に沢山のことを教えていただき、同じ立場になったいま、同様に沢山のことを後輩たちに教え、また教えていただこうと思っております。けんみん病院での研修も残り1年を切ってしまいましたが、まだまだ未熟な点ばかりですので、初心を忘れずに日々研鑽を重ねて参ります。

【初期臨床研修医 吉本 龍太郎】

幡多けんみん病院で研修を始めて1年が経過しました。初めのうちは知識・技術不足でご迷惑をおかけしてしまいうことが多々ありましたが、そのような時に各科の先生方やコメディカルの方々のご指導のおかげで少しずつできることも増えてきました。

この病院は学生の時に病院実習でお世話になった先生方も多く、医局等で勉強している時にも声をかけて下さったり教えて下さることも多々あるため、とても感謝しております。

患者様にも病棟や救急外来で診察等をさせて頂いた時に「時間かけてしっかり勉強していいよ。」とってくださる方もおり、地域の方々に支えられて研修ができています。事を実感し、身が引き締まる想いです。

初期研修を初めた頃と比較すると、徐々に任せてもらえることも増えてきたため1人の医師としての責任も大きくなり、それと同時に幡多地域の医療に貢献したいという気持ちも大きくなってきました。まずは自分が出来ることをしっかりと行いつつ、患者様にも安心して任せてもらえるような医師になるために残り1年間も初心を忘れず、日々精進していこうと思っておりますのでよろしくお願い致します。

【初期臨床研修医 荒木 滉平】

